

二〇二〇年度 特技推薦入試「書道部門」

書道実技問題

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
- 三、提出作品には必ず左下に**九桁の受験番号**を鉛筆で記入してください（**座席番号**を記入しないよう、注意してください）。
- 四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
- 五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
- 六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一 (A) 別紙の「孔子廟堂碑」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「孝治要道」

(B) 別紙の「関戸本古今集」を半紙中央に原本と同形式で原寸臨書しなさい。

「作者名と歌一首」

二 次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「筆硯得佳友」 (行書体による)

(B) 「かぎりなく名残をしきは秋の夜の月にともなふあけぼのの空」

(漢字かな変換可、変体がな使用可、ちらし自由)

三 次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「芸術は所詮は人間の投影である。大雅の書の高い芸術性は、結局、その人間の非凡、雄偉に帰さなければならぬ。」

(漢字、かな変換不可、変体がな使用不可、句読点省略)

□ (A) 「孔子廟堂碑」



□ (B) 「関戸本古今集」

